



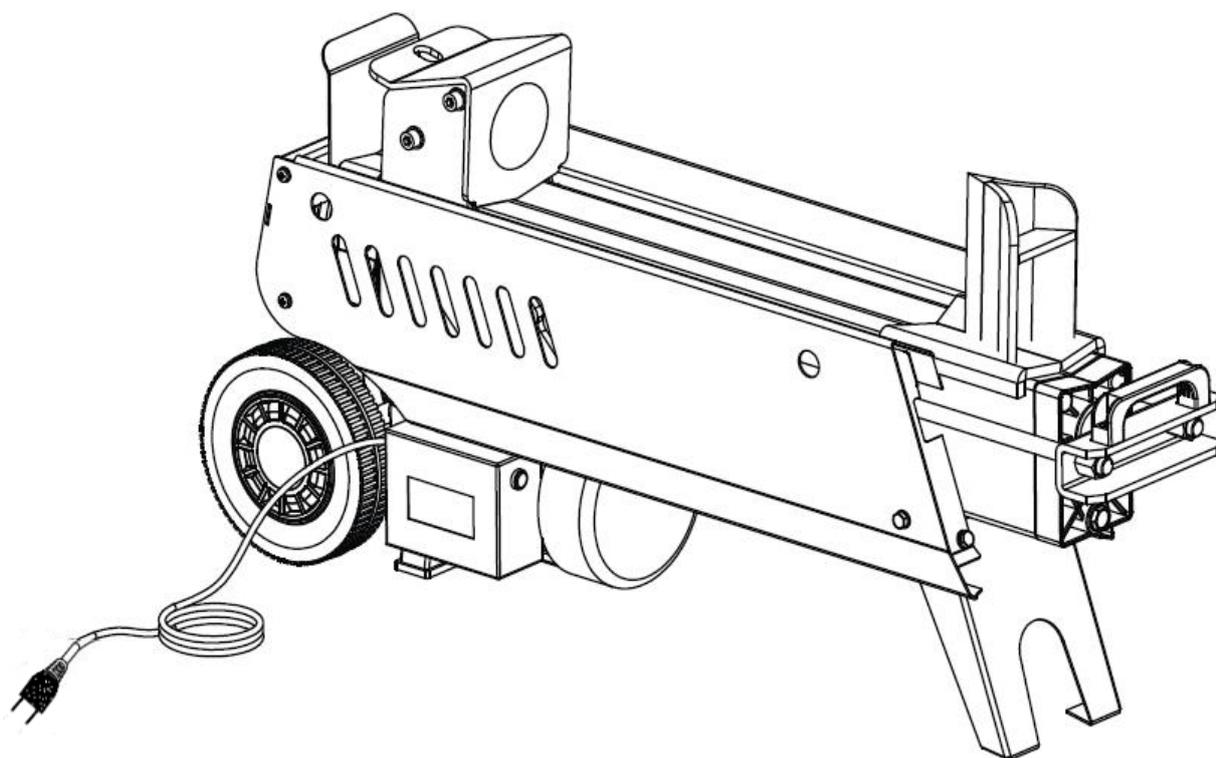
WPOWER 強力油圧式

マキ割機

LS7T-52 V

取扱説明書

保証書付



この度は本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

安全上の注意

ご使用になる前に「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

- (1) 本製品は AC100V 用ですので、それ以外の電圧では絶対に使用しないでください。
- (2) コンセントからの電源の脱着は、コード先端のプラグを持って確実に行ってください。
- (3) 感電に注意してください。
ぬれた手で、電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- (4) 延長コードは正しく使用してください。
 - 延長コードを正しく使用されないと、機械の非能率的な操作につながり、オーバーヒートする恐れがあります。延長コードは、モーターに十分な電流が流れるよう、10m以内の長さで、断面積は2.0mm以上のものにしてください。
 - 絶縁性のない連結器や、絶縁が不適当なものは使用しないでください。
連結器は、戸外での使用に適した保護的な素材で作られたものでなければなりません。
- (5) 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 機械は 60～75cm の高さで、安定した平らな作業場に置き、操作するのに十分な広さがあり、使用者が集中できる場所にしてください。
 - 機械が滑る恐れがある場合は、作用台に機械を固定してください。
 - 作業場は十分明るくしてください。
暗い場所での作業は事故の原因になります。
 - 機械を湿度の高い場所で使用したり、雨にさらしたりしないでください。
故障の原因になります。
 - 可燃性の液体やガスのある所では使用しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

(6) 保護メガネを使用してください。

- 機械からの異物が目に入ることがあります。失明につながる恐れがあります。
常に保護メガネを着用してください。日常のメガネはただの衝撃抵抗レンズです。保護メガネではありません。
- 機械は使用するのに地面に置かないでください。これは危険な使用位置で、使用者が顔を機械に近づけないといけないため、木材の破片やチップでケガをする恐れがあります。

(7) モーターのスイッチボックスは開けないでください。

スイッチボックスを開ける必要がある場合は、資格のある電気技術者に連絡してください。異常動作する恐れがあり、ケガの原因になります。



(1) 作業場はいつもきれいに保ってください。

散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。

(2) 作業場には子供を近づけないでください。

- 作業員以外、機械に触れさせないでください。ケガの原因になります。
- 作業場に鍵をかけるなど、機械は、子供や機械を使用する資格のない者の手の届かないところに保管してください。

(3) 作業中、子供や他の人を近づけないでください。

この機械は常に一人で操作してください。他の人は作業エリアから安全な距離を保っていなければなりません。特に機械操作中は十分な距離を保ってください。切った後の木材をのけてもらおうと、他の人を呼んだりしてはいけません。

(4) 割るマキに釘や異物がないか確認してください。

- マキの両端は直角に切ってなければなりません。枝は幹からすばっと切り落としておいてください。
- 木材の割れ目に手を近づけないでください。突然閉まったり砕けたり、あるいは手を切断してしまう恐れがあります。詰まっている木材を手で取り除かないようにしてください。

(5) 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元を安定させ、バランスを保つようにしてください。
- 機械の上に立たないでください。万が一機械が傾いたり、切断部が不意に接触したら、大きな事故につながる恐れがあります。
- 機械の上や周りに物を置かないでください。

(6) 予期しないアクシデントによる事故に注意してください。

- 機械の移動には常に細心の注意を払ってください。
- 機械が止まるまで木材を載せようとしないでください。
- すべての動いているパーツに手を近づけないでください。

(7) 機械に無理をさせないでください。

機械は想定された効率で仕事をさせる方が、安全でよりよい仕事をします。機械の仕様書に記されているより長い木材を切断しようとしてしないでください。大変危険で、また機械にダメージを与える恐れがあります。定められた以外の目的で機械を使用しないでください。

(8) 機械を動かしたままその場を離れないでください。

機械が完全に停止するまで、機械の側から離れないでください。

(9) 機械を使用しないときは、必ず電源を抜いてください。

機械を使用しない時や、調整を行う時、パーツを交換する時、お手入れ、機械に取りかかる前には必ず電源を抜いてください。

(10) 使用済みのオイルは適切に処理してください。

使用済みのオイルは定められた回収場所に出すか、あるいは、機械が使用されている土地の規定に従ってください。排水溝や土壌、水の中に捨てないでください。

(11) きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。

機械に絡まれる恐れがあります。

- 作業中は絶縁性のゴム手袋や滑り止め付きの靴を履かれることをお勧めします。

滑りやすい手袋や履物は、ケガの原因になります。

- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

機械に絡まれる恐れがあります。

(12) 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 機械を使用する場合、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など、十分して慎重に作業してください。

軽率な行動をすると、ケガや事故の原因になります。

- 常識を働かせてください。

非常識な行動をすると、事故やケガの原因になります。

- 疲れている時、薬やアルコール、医薬品などを服用している場合は、機械を操作しないでください。

ケガや事故の原因になります。

(13) 機械を操作する前には、必ず点検をしてください。

- 機械を操作する前には、各部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか、操作に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。

- 電源プラグやコードが損傷したままでは絶対に使用しないでください。

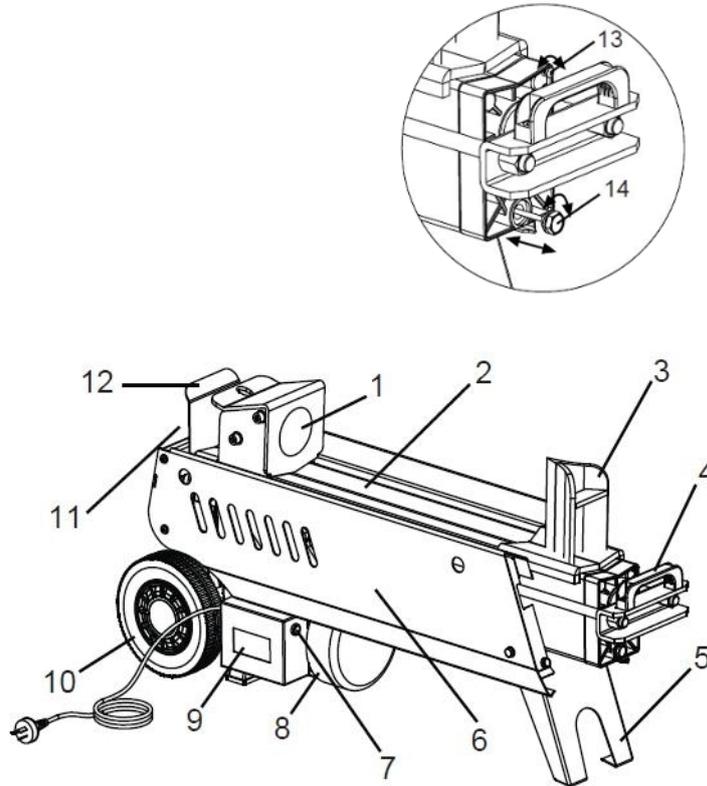
感電やショートして発火する恐れがあります。

※本製品本来の使用目的以外のご使用は、絶対にしないでください。

※本製品を勝手に改装したり、無理な方法でご使用になった場合の故障や事故、その他の不具合については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

※本製品の使用について「安全上の注意」事項を守らずに損傷、及び事故が発生した場合は、メーカーとしての責任は一切負いませんのでご注意ください。

各部の名称



No.	部品名	No.	部品名
1	シリンダー加圧部	8	モーター
2	マキ割りプレート	9	スイッチボックス
3	切断カッター	10	タイヤ
4	移動用グリップ	11	油圧コントロールレバー
5	スタンド（固定ネジ 5本）	12	油圧コントロールカバー
6	シリンダーレールカバー	13	エア抜きネジ
7	スイッチボタン	14	オイル抜きボルト

《付属部品》

油圧オイル	作業前、オイルの量を点検し、適正量に満たないときは入れてください。
六角レンチ (8mm)	オイル抜きボルトをはずす場合に使用します。

仕 様



注意

本製品は、DIY 商品として開発された商品です。
業務用としての使用はしないでください。

モデルナンバー	LS7T-52	
モーター	100V (50Hz/60Hz) 1500W	
木材容量	直 径	5 ~ 32 cm
	長 さ	52 cm
切 断 力	7ton	
油 圧	16Mpa	
油圧オイル容量	6.5L	
サ イ ズ	(幅) 約 1070mm × (奥行) 約 290mm × (高さ) 約 540mm	
重 量	約 78kg	

※商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。



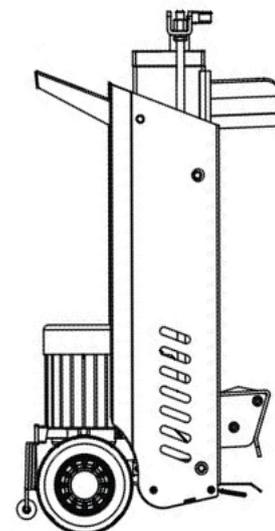
注意

上記の切断可能木材容量は、あくまでも目安です。
ふしや特別強い繊維がある木材、繊維がねじれている木材は、容量内でも割れない場合があります。

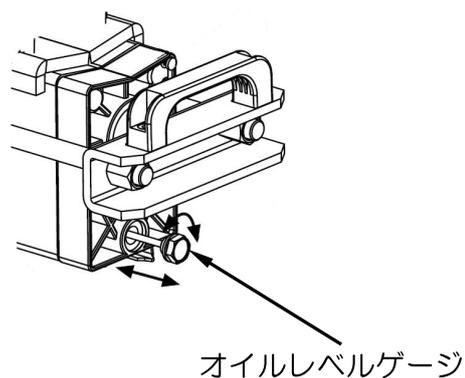
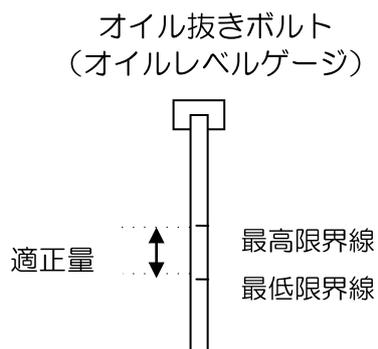
操作のための準備

①オイルの量を確認します。

機械のモーター側を下にして立てます。
オイル抜きボルトを反時計回りに回して取り外し、
オイルの量を確認します。



注意：オイル抜きボルトは、レベルゲージになっております。レベルゲージでオイルの量を確認し、適正量入っていない場合は、付属のオイルを入れてください。



②オイル抜きボルトの汚れを落として、取り付けます。

使用方法

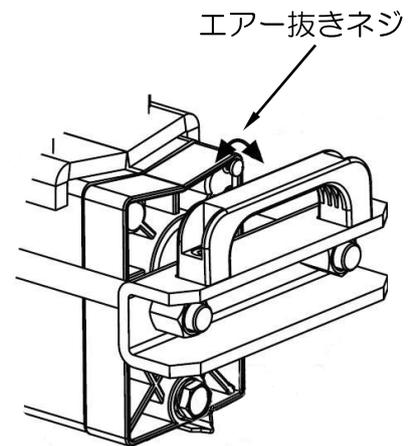
- ①機械を安定した平らな場所に置きます。
- ②電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意

電源は 20A 単独回路のコンセントから直接取ってください。
延長コードを使用したり、他の電気器具と併用したりしますと、電圧が低下する為、起動しない場合やブレーカーが作動する場合があります。
やむを得ず延長コードを使用する場合は、断面積 2.0 mm²以上、長さ 10m以下で 15A 以上流すことができるコードを使用してください。

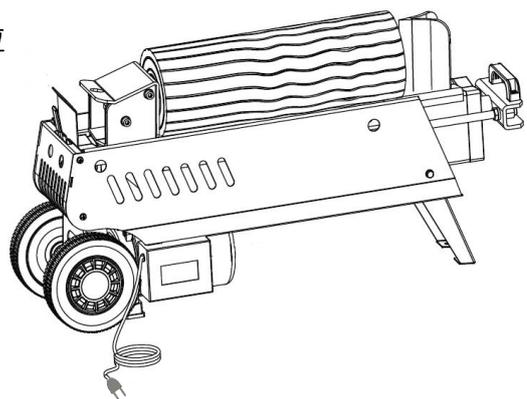
- ③エア抜キネジ (13) をゆるめます。

エア抜キネジ (13) を反時計回りに数回回してゆるめ、空気がオイルタンクからスムーズに出入りできるようにしてください。



- ④本体のマキ割りプレート (2) にマキを置きます。

マキを切断カッター (3) にあて、縦方向に割れる位置にマキを置いてください。



⚠ 注意

マキは木目方向にそって割るようにしてください。
木目方向に反して割ろうとすると、モーターに負担がかかり、故障の原因になります。

⑤スイッチボタン (7) と油圧コントロールレバー (11) を操作し、マキを割ります。

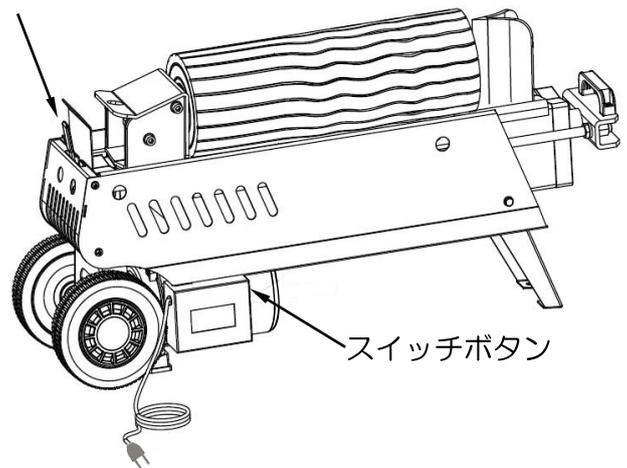
スイッチボタン (7) を一度押すとモーター (8) が作動します。(スイッチボタンから手を離しても、モーター (8) は作動し続けます。)

この状態で油圧コントロールレバー (11) を操作すると、シリンダー加圧部 (1) が切断カッター (3) の方へ前進します。

マキを割った後、油圧コントロールレバー (11) を離すと、自動的にシリンダー加圧部 (1) は元の位置に戻ります。

再度、スイッチボタン (7) を押すと、モーター (8) は動作を停止します。

油圧コントロールレバー



スイッチボタン



警告

マキの材質・硬度によってうまく割れない場合もあります。5秒以上、加圧しても割れないときは、運転を中止し、マキの置き方を変えてください。無理に続けると、モーターに過剰な負荷がかかり、モーター故障の原因になります。

⑥作業が終了したら、エア抜キネジ (13) を締めます。

機械を移動させる際、オイルがもれる恐れがありますので、使用後は必ずエア抜キネジを締めてください。

メンテナンス

【油圧オイルの交換】

本製品のオイル交換の目安は、約 150 時間です。

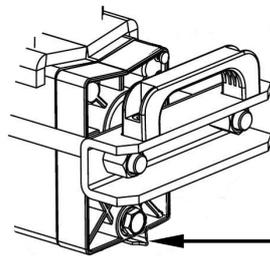
透明のオイルが黒く濁ってきたら交換してください。



注意

油圧オイルの交換作業は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

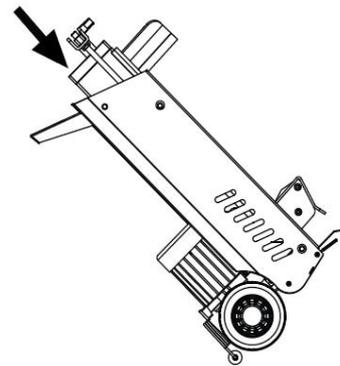
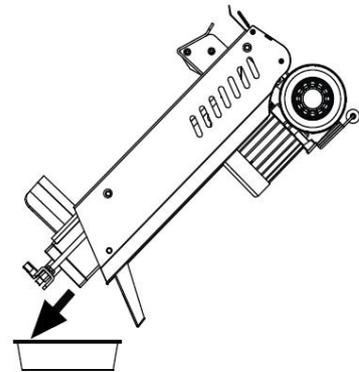
- ①電源プラグが抜いてあることを確認します。
- ②六角レンチでオイル抜きボルトを取り外します。



オイル抜きボルト

- ③機械のタイヤ側を持ち上げ、7.5 リットル以上の容量の容器の中に排出します。

- ④機械のスタンド側を持ち上げ、新しいオイルを入れます。
オイル注入量は約 6.5 リットルです。



注意

オイルは、タービンオイルまたは油圧作動油という名称で販売されているものをご使用ください。

- ⑤オイルレベルゲージ（オイル抜きボルト）を差し込み、オイルが適正量入っていることを確認します。

- ⑥オイル抜きボルトの汚れを落として取り付けます。

【油圧コントロールバルブの交換】

本製品の使用中に、下記に症状が現れた場合は、油圧コントロールバルブの劣化が原因とされますので、交換してください。

- ・スイッチボタンを押しただけで、シリンダー加圧部が動き出す。
- ・シリンダー加圧部が前に出たままで戻らない、戻りが遅い。
- ・油圧コントロールレバー部よりオイルがもれる。

交換部品及び交換方法につきましては、お買い求めの販売店へご相談ください。

【切断カッターの研磨】

マキ割機を使用した後は、切断カッターの刃部を点検し、刃先が摩耗している場合は、ディスクグラインダー等で鋭利に研磨してください。

故障かな！？と思ったら

故障かな！？と思ったら、下記の症状→原因→処置の手順でご確認いただき、それでも異常のある場合は、お買い求めの販売店へご相談ください。

症 状	原 因	処 置
マキがうまく割れない	マキの置き方が不適切	マキの置き方を変えてみる
	切断カッターの刃が摩耗している	切断カッターの刃を鋭利に研磨する。
	マキのサイズや堅さが機械の容量を超えている。	マキのサイズを小さくしてから割って見る。
	オイルがもれている	オイルもれをつきとめ、販売店へご相談ください。
加圧部の動きがギクシャクする。	油圧オイルが少なくなり、油圧ポンプの中に過剰な空気がある。	オイルを適切な量になるまで補充する。
オイルがシリンダーピストンの周りや他の位置からもれている。	空気が油圧ポンプの中に密封されている。	エア抜キネジを3～4回回してゆるめて、空気を抜く。
	オイル抜キボルトがきっちり締まっていない。	オイル抜キボルトをきっちり締める。

保証書

商品名	強力油圧式 マキ割り機 LS7T-52		
無料修理保証期間	お買い上げ年月日： 年 月 日より 1 年間		
お客様	お名前	様 ☎	
	ご住所	〒	
販売店	店名	☎	
	住所	⑩	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「**無料修理保証期間**」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●**所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。**記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●**本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。**

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。なお、保障期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または直接「当社」へご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - (1) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下や運送上の故障及び損傷。
 - (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧その他の天災地変による故障及び損傷。
 - (4) 本書のご提示がない場合。
 - (5) 本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合。
 - (6) 一般家庭以外（例えば業務用の長時間使用など）にご使用の場合の故障及び損傷。
 - (7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷。
 - (8) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

《発売元》

トレーディングセンター・フクノウ

〒673-0404 兵庫県三木市大村 58-11

TEL: 0794-82-1088